

労働市場の概要（令和元年 12 月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和元年 12 月の有効求人倍率(季節調整値)は、2.02 倍となり、前月に比べ 0.01 ポイント上昇した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は同水準となり、有効求職者数(季節調整値)は 0.7% 減少した。また、新規求人数(季節調整値)は 0.3% 増加し、新規求職者数(季節調整値)は 2.6% 減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売・小売業(11.5% 増)、医療福祉業(1.5% 増)で増加したものの、建設業(0.8% 減)、製造業(9.4% 減)、運輸・郵便業(11.0% 減)、宿泊業・飲食サービス業(29.3% 減)、サービス業(他に分類されないもの)(3.9% 減)で減少したことから、全体では対前年同月比 2.2% 減と 2ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で同水準となった。

1 有効求人倍率(季節調整値)

12 月の有効求人倍率は 2.02 倍となり、前月に比べ 0.01 ポイント上昇。

(1) 有効求人(パートを含む)

- 12 月の有効求人は 53,222 人で、対前年同月比(原数値比較)で 4.5% 減少し、対前月比(季節調整値比較)では同水準となった。
- 対前年同月比(原数値比較)で 5ヶ月連続の減少となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

- 12 月の有効求職は 24,373 人で、対前年同月比(原数値比較)で 4.0% 減少し、対前月比(季節調整値比較)では 0.7% 減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で 5ヶ月連続の減少となった。

(3) 12 月の正社員の有効求人倍率は 1.61 倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

12 月の新規求人倍率は 2.98 倍となり、前月に比べ 0.08 ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 12 月の新規求人は 17,017 人で、対前年同月比(原数値比較)で 2.2% 減少し、対前月比(季節調整値比較)では 0.3% 増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で 2ヶ月連続の減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	0.8%の減少	(3ヶ月連続の減少)
製造業	9.4%の減少	(7ヶ月連続の減少)
運輸業・郵便業	11.0%の減少	(2ヶ月ぶりの減少)
卸売・小売業	11.5%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
宿泊業・飲食サービス業	29.3%の減少	(9ヶ月連続の減少)
医療・福祉	1.5%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
サービス業	3.9%の減少	(2ヶ月連続の減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

- 12 月の新規求職は 4,860 人で、対前年同月比(原数値比較)で同水準となり、対前月比(季節調整値比較)では 2.6% 減少した。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は 605,950 人で対前年同月比 0.9% の増加となり、120 ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は 6,375 人で、対前年同月比 6.5% の減少となり、受給率は 1.0% となった。